

平成31年度事業計画

一般財団法人 山口県手をつなぐ育成会

ここ近年、自然災害が頻繁に発生して、今年度は西日本豪雨災害など今までに考えられない災害が起きています。手をつなぐ育成会も災害時の避難方法等について検討することも必要な時期になっています。また、平成30年障害者総合支援法の見直しによって、本人達を取りまく環境やサービスはどのようになったかを検証し、本人並びにその家族が安心して安全に暮らすことのできる社会の実現を図るため、次の掲げる事業活動を通して福祉の向上に努めます。

重点目標

1 育成会の活性化と組織強化

育成会活動を活性化するために、山口県知的障害児者生活サポート協会と連携して新規会員及び賛助会員の加入促進に努めるとともに、各種部会活動を活性化し組織体制を整理して、継続的発展が図られることを目的とします。また、育成会会員加入の魅力向上に努めます。

2 積極的な情報発信

育成会の事業内容や知的障害者福祉に関する情報が、末端の会員まで届き、様々な年齢層の会員を得ることが出来るよう、積極的に情報発信します。

そのため、インターネットを活用した情報提供と活用に向けた普及に努めます。

3 就労・自立・社会参加の促進

障害のある人が、地域で安全で安心して生活できるよう、相談支援、就労支援に努めるとともに、地域の方々の理解が得られるよう公的機関等との連携を深めながら、その普及・啓発に努めます。

また、平成28年4月から施行された差別解消法や、虐待防止法等の権利擁護制度が機能するように努めます。

4 行政・教育・関係団体との連携強化

国・県・市町、全国手をつなぐ育成会連合会、中・四国地区手をつなぐ育成会、山口県知的障害者福祉協会、山口県特別支援教育研究連盟等の関係機関、団体との連携強

化に努めます。

II 会 議

理事会、評議員会及び単位会長会を適時開催し、適切な運営に努めます。

III 事 業

- 1 第46回手をつなぐ育成会福祉・教育振興山口県大会（下関ブロック大会）の開催
- 2 知的障害者福祉月間（9月）への参加
- 3 会員活動の推進
 - (1) 市町育成会(親の会・父母の会)の研修実施
 - (2) 広報啓発事業の実施
 - ・人権擁護の啓発
 - ・ホームページの運営・管理
 - ・全国手をつなぐ育成会連合会会誌「手をつなぐ」の購買普及
 - ・広報紙「山口手をつなぐ」の発刊（年1回）
 - (3) 乳幼児・学齢期部会の活動支援
 - (4) 地域福祉部会の活動支援
 - (5) サポートファイル及びエンディングファイルの普及研修事業
 - (6) 本人活動(きららの会)の育成支援
 - (7) ボランティア活動の推進
 - ・クリーン作戦事業(3月第2日曜日)の実施
 - (8) 母親(父親)フォーラムの開催
 - (9) 福利厚生事業の実施
 - (10) 県受託事業の実施
 - ▼ 山口県障害者いきいきサポート事業の実施
 - ・相談員活動強化事業
 - ・本人活動支援事業

▼ 地域生活援助事業の実施

(11) 全国手をつなぐ育成会よりの災害支援義援金の協力

(12) 財政基盤立て直しによる賛助会員の募集

IV 要望活動の実施

国・県等に対して、各種の要望活動を積極的に行います。